

ELECOM

コンパクト パソコン自動切替器 ユーザーズマニュアル

KVM-C22/KVM-C24

このたびは、エレコムのコンパクト パソコン自動切替器“KVM-C22”または“KVM-C24”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、複数のパソコンを 1 台のディスプレイ / キーボード / マウスで操作できる KVM 切替器です。このマニュアルでは、本製品の機能や接続方法について説明しています。本製品を正しくお使いいただくために、必ずこのマニュアルをお読みください。また、このマニュアルは製品の導入後も大切に保管しておいてください。

本製品を使用する場合、以下のシステム環境が必要です。

コンソール	VGA/SVGA またはマルチシンク対応のディスプレイ、PS/2 キーボード、PS/2 マウス
パソコン	対応機種： IBM PC/AT 互換機(VGA/SVGA またはマルチシンクカード、PS/2 キーボード用ポート、PS/2 マウス用ポートが必要) 対応 OS： Windows XP/Me/2000/98/NT

※ノートパソコンでの使用はサポート対象外です。

保証規定

この保証規定は、お買い上げいただいた商品に対してエレコム株式会社がお客様に保証する内容について明記しています。当保証規定は、エレコム株式会社にてサポートを受ける際に必要な保証規定が記されておりますので最後までよく目をお通し下さいますようお願いいたします。

■本製品保証規定は、製品の購入日から 1 年間において取扱説明書等に
従って正常な状態で使用していたにも拘わらず、製品に故障が発生した
場合に、製品の無償保証をお約束するものです。(パッケージ、マニュアル、
保証書等印刷物、ドライバディスク、その他のコネクタ等に関しては保
証対象外とします。)
保証期間内の無償保証の内容は、保証期間内に本製品保証書を添付の上、
故障製品をエレコム株式会社(以下「当社」という)までお送りいただき、
当社の判断に基づき修理完了品または代替品をお客様に返送する事と
します。修理依頼品については、マニュアルに記載された当社修理セン
ター宛に、対象製品及び本製品保証書、故障状況の詳細をお送りください。尚、
故障製品送付時の送料は、購入 1 年未満の場合、弊社負担とさせていた
だき、購入 1 年以上の場合はお客様のご負担とさせていただきます。

■保証期間内であっても、当社の以下の項目のいずれかに該当すると判断
した場合は、保証の対象外とさせていただきます。
●保証書に販売店印がない場合、もしくは記入漏れがある場合
●保証書を不正に書き換えた場合
●お買い上げの後の輸送、移動時によって生じた故障及び損傷
●火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧等の外部
要因によって生じた故障及び損傷
●車両及び船舶等に搭載された事によって生じた故障及び、損傷
●製品付属ケーブル等の修理、交換
●本製品を本来の使用目的で使用していない場合
●本製品を当社の指示及びマニュアルに違反して使用していた場合
●データの損失(その原因が当製品の故障に起因する、しないにかかわらず)
●本製品を当社の指示なく、改造または規格変更し、使用していた場合
●お客様の故意又は過失による設定及び環境で使用された場合の動作不
良(ケーブル接続等の誤り、物理的損傷、延長配線、安定電源供給の行わ
れない状況下での使用等)

■製品の保証義務は、当社が同一もしくは、上位機種と判断する製品の生産、
もしくは交換部材の直接的取扱い間接的入手が可能であると当社が判
断する限り継続します。

■修理によって交換された不良品の所有権は、当社に帰属するものとし、
交換した部材に関してのデータ等の内容については一切の責を負わな
いものとします。

■本製品保証規定はご購入製品について故障の修理又は代替品の提供の
みをお約束するもので、本製品の故障又は使用による損害については、
当社はその責を一切負わないものとします。

■OS 及びアプリケーションについてのお問合せについては応じかねます。

■PS/2 に関しては、全ての PS/2 に対応した周辺機器の動作を保証する
ものではありません。

■本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

■本製品の保証規定は、使用者が日本国内で使用し、現在も日本国内での
連絡が可能である場合に有効となります。
This warranty is valid only in Japan.

■修理のお問合せ
エレコム総合インフォメーションセンター宛
TEL：03-5337-3024
【受付時間】9:00～12:00 13:00～18:00 年中無休

はじめに

パッケージの内容を確認しましょう

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてのものが揃っているかを確認してください。不足品があった場合は販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。

- ☐ コンパクト パソコン自動切替器

☐ コンソール用カスタムケーブル

☐ パソコン用カスタムケーブル
- “KVM-C22”または“KVM-C24” 1 台

1 本

1.2m × 2 本(KVM-C22)

1.2m × 2 本、1.8m × 2 本(KVM-C24)
- ☐ AC アダプタ

☐ 縦置用スタンド

☐ ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)

☐ 保証書(このマニュアルに掲載されています)

安全にお使いいただくために

以下の注意事項を必ずお守りください。



警 告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど
人身事故の原因になります。



注 意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、
他の機器に損害を与えたりすることがあります。



警 告



本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の
保証の対象外となります。



小さな子供のいるそばで、取り付け取りはずしの作業をおこなわないでください。また、子供のそばに工具や部品
を置かないようにしてください。けがや感電をしたり、部品を飲み込んだりする危険性があります。



本製品と接続したパソコン本体および周辺機器に異常があった場合は、直ちに電源を切り、AC コンセントから
電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店もしくは当社サポートセンターまでご連絡ください。そのまま使
用すると、火災や感電、故障の原因になります。



注 意



パソコンの電源が入った状態のときは、濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。



本製品および本製品を取り付けたパソコン本体 / 周辺機器を次のようなところで使用しないでください。
・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
・直射日光のあたるところ
・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
・静電気の発生するところ、火気の発生するところ



長期間、本製品を使用しないときは、本製品から機器ははずし、AC アダプタを AC コンセントから抜いておい
てください。

ユーザーサポートについて

本製品のマニュアルは保証書を兼用しています。保証内容をお確かめの上大切に保管してください。本製品のご使用中に何ら
かのトラブルが起きたとき、または操作方法や使いかたがわからないときは、エレコム総合インフォメーションセンターにご
連絡ください。

■お電話の前に

当社ホームページ <http://www.elecom.co.jp/> にて、FAQ (よくある質問と回答) を掲載しております。お電話される前に
こちらでご確認されることをおすすめ致します。

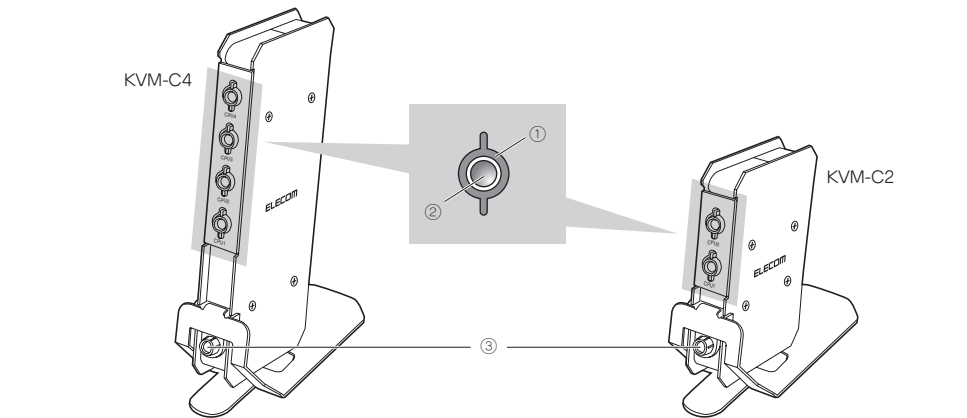
商 品 に 関 す る
お問い合わせは

●エレコム総合インフォメーションセンター
TEL. 03-5337-3024

受付時間
9:00～12:00
13:00～18:00 **年中無休**

各部の名称とはたらき

●前 面 (縦置用スタンドを取り付けた状態)



① CPU ポート セレクトスイッチ	このスイッチを押すことで、操作したいパソコンを選択できます。
② CPU ポート セレクトランプ	選択中のパソコンが接続されているポートのランプが点灯します。 オートスキャン・モードのときは点滅します。
③ スタンド取付ネジ	本製品を縦置きで使用する場合に、付属の縦置用スタンドを固定するためのネジです。

●背 面 および 底 面

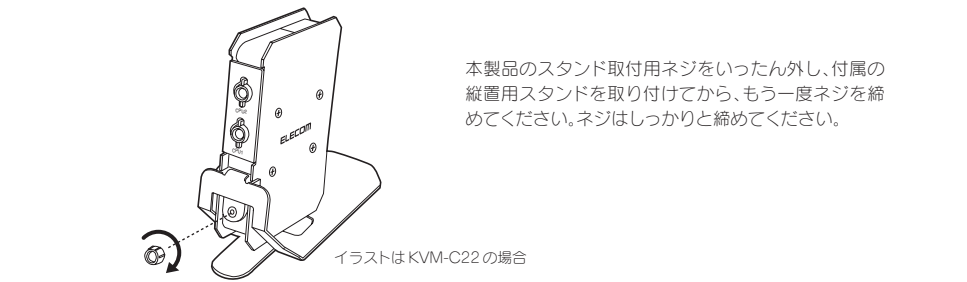
背面(KVM-C4)	背面(KVM-C2)	底面(共通)
④ CPU ポート	付属のパソコン用カスタムケーブルを使って、パソコン本体のディスプレイ用ポート、 キーボード用ポート、マウス用ポートと接続します。	
⑤ コンソール用 ポート	付属のコンソール用カスタムケーブルを使って、ディスプレイ、キーボード、マウスを接続します。 キーボードとマウスについてはPS/2 タイプのインターフェイスを持つ製品が必要です。	
⑥ DC ジャック	通常は使用しません。接続した機器の消費電力が大きい場合に、付属の AC アダプタの電源プラグを 差し込みます。	

■基本仕様

製 品 型 番	KVM-C22	KVM-C24
対 応 機 種	IBM PC/AT 互換機(PS/2 キーボードポート、PS2 マウスポートが必要)	
対 応 O S	Windows XP/Me/2000/98/NT	
選 択 方 式	本製品の CPU ポートセレクトスイッチ、キーボードのホットキー	
CPU ポートランプ表示	CPU ポートの選択: 緑色 LED 点灯、オートスキャン・モード: 緑色 LED 点滅	
コ ン ソ ー ル 側	コンソール用ポート × 1	
パ ソ コ ン 側	CPU ポート × 2	CPU ポート × 4
ディスプレイ解像度	最大 1920 × 1440 ドット (DCC、DCC2、DCC2B)	
オ ー ト ス キ ャ ン	5 秒間隔	
動 作 温 度 (湿 度)	0 ～ 50℃ (結露なきこと)	
ケ ー ス 材 料	金属製	
形 状 寸 法 / 重 量	W130.6 × D87.6 × H23.4mm/497g*	W250.6 × D87.6 × H23.4mm/797g*
付 属 品	コンソール用カスタムケーブル × 1	コンソール用カスタムケーブル × 1
	パソコン用カスタムケーブル × 2	パソコン用カスタムケーブル × 4
	縦置用スタンド、AC アダプタ、マニュアル	縦置用スタンド、AC アダプタ、マニュアル

※重量は縦置用スタンドを含む

縦置きで使用するとき



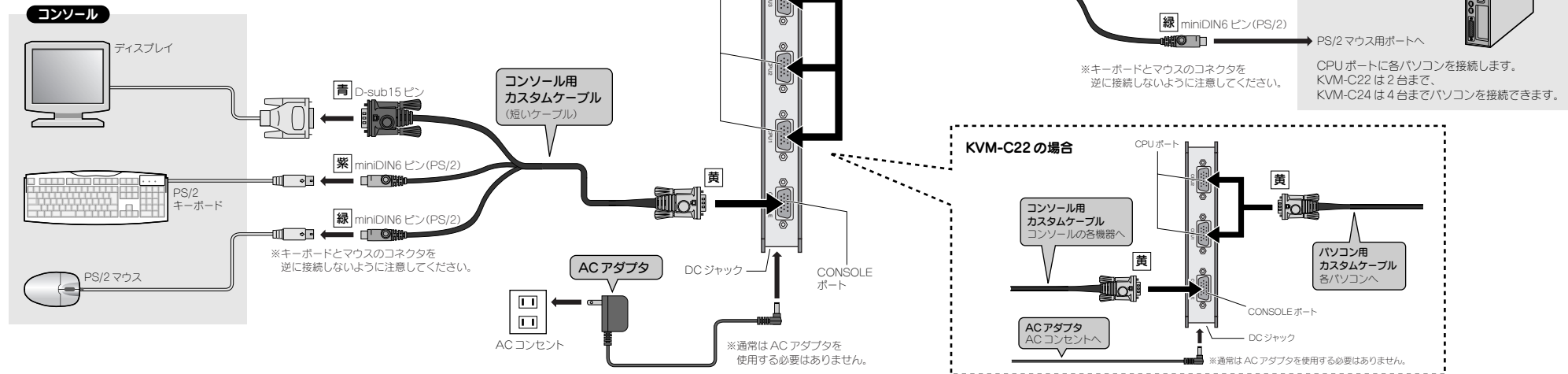
2

接続しましょう

下の接続図を参考にして以下の手順で各機器を接続してください。

接 続 図

 本製品に接続するすべての機器の電源が切れていることを確認してください。また、本製品の AC アダプタを使用する場合は最後に AC コンセントに接続してください。



1. すべての機器の電源が切れていることを確認します。
2. 付属のコンソール用カスタムケーブル(長さ 25cm の短いケーブル)を用意し、それぞれの色のコネクタをディスプレイ、キーボード、マウスの各ケーブルに接続します。
3. コンソール用カスタムケーブルの黄色のコネクタを本製品の背面にあるコンソール用ポート(CONSOLE)へ接続します。
4. 付属のパソコン用カスタムケーブルを用意し、それぞれの色のコネクタをパソコン側の各ポート(コネクタ)に接続します。CPU ポートに接続するすべてのパソコンについて同じ作業をします。
5. パソコン用カスタムケーブルの黄色のコネクタを本製品の背面にある [CPU] ポートに接続します。
6. AC アダプタを使用する場合は、付属の AC アダプタの電源プラグを本製品の底面にある DC ジャックに差し込みます。次に、AC アダプタを AC コンセントに差し込みます。
通常は AC アダプタを使用する必要はありません。本製品に接続した機器の消費電力が大きい場合に AC アダプタを使用してください。
7. これですべての接続は完了です。
8. コンソールのディスプレイ、各パソコンの電源を入れると本製品を使用できるようになります。

3

使ってみましょう

本製品では、操作するパソコンを CPU ポートセレクトスイッチまたはキーボードからの操作で選択できます。また、一定間隔でパソコンを切り替えることができるオートスキャン・モードにも対応しています。

本製品では、操作するパソコンを CPU ポートセレクトスイッチまたはキーボードからの操作で選択できます。また、一定間隔でパソコンを切り替えることができるオートスキャン・モードにも対応しています。

任意のパソコンを選択する

■ CPU ポートセレクトスイッチを使う場合 **KVM-C22/24 共通**

本製品の前面にある CPU ポートセレクトスイッチを押すことで、操作するパソコンを選択することができます。選択したパソコンに対応する CPU ポートセレクトランプが点灯します。

■キーボードのホットキーを使う場合

CPUポートセレクトスイッチの代わりにキーボードからホットキーを使って、操作するパソコンを切り替えることもできます。

KVM-C22 の場合

- ① **[Shift]** キーを押しながら **[Ctrl]** キーを2回押します。
- ② **[Shift]** キーを離すとポートが切り替わります。押すたびに CPU1 ⇄ 2 が交互に切り替わります。

KVM-C24 の場合

Previous/Next モード	① [Shift] キーを押しながら [Ctrl] キーを 2 回押し、そのあと [Shift] キーを離します。 ② [←] キー(前のポートへ)または [→] キー(後のポートへ)を押すたびに選択中の CPU ポートが切り替わります。※1 ③ [Space] または [Esc] キーを押すと、Previous/Next モードを終了します。
CPU ポートを 指定	① [Shift] キーを押しながら [Ctrl] キーを 2 回押し、そのあと [Shift] キーを離します。 ② [1] ~ [4] キーのいずれかを押すと、押した数字の CPU ポートが選択されます。※2
CPU ポートを 前後に移動	① [Shift] キーを押しながら [Ctrl] キーを 2 回押し、そのあと [Shift] キーを離します。 ② [↑] キー(前のポートへ)または [↓] キー(後のポートへ)を押すと、選択中の CPU ポートが切り替わります。※1

※1 または キーではCPU1→2→3→4→1…の順で、 または キーではCPU4→3→2→1→4…の順でCPUを移動します。

※2 テンキーは使用できません。

注意 Previous/Nextモードで動作中の操作について KVM-C24の場合

Previous/Next モードでの動作中は **[Space]** および **[Esc]** キー以外のキー入力およびマウス操作は受け付けません。

Tips ホットキーの割り当てを変更したい場合 **KVM-C22/24 共通**

オプションで「**[Shift]** キーを押しながら **[Ctrl]** キーを 2 回押す」という部分の操作を「**[Shift]** キーを押しながら **[Scroll Lock]** キーを 2 回押す」という割り当てに変更することができます。変更するには左側の **[Shift]** キーと右側の **[Shift]** キーを同時に押して離します。割り当てを元に戻すには、もう一度左側の **[Shift]** キーと右側の **[Shift]** キーを同時に押してください。

オートスキャン・モードを使用する

サーバなどの管理用としてコンソールを使用する場合は、接続したパソコンを 5 秒間隔で自動的に切り換える「オートスキャン・モード」が便利です。KVM-C22 の場合は、CPU1 → 2 → 1 … の順に 5 秒間隔で切り替わります。KVM-C24 の場合は、CPU1 → 2 → 3 → 4 → 1 … の順に 5 秒間隔で切り替わります。なお、オートスキャンの間隔を変更することはできません。

注意 オートスキャン中の操作について **KVM-C22/24 共通**

オートスキャン中は **[Space]** および **[Esc]** キー以外のキー入力およびマウス操作は受け付けません。

■セレクトスイッチを使う場合 本製品の前面のCPUポートセレクトスイッチを押すことでオートスキャン・モードに設定できます。	KVM-C22の場合 CPUポートセレクトスイッチの「CPU1」と「CPU2」を同時に1秒以上押します。 KVM-C24の場合 CPUポートセレクトスイッチの「CPU3」と「CPU4」を同時に1秒以上押します。
オートスキャンを終了する	KVM-C22/24 共通 CPUポートセレクトスイッチのいずれかを押します。

■キーボードのホットキーを使う場合

CPU セレクトスイッチの代わりにキーボードからホットキーを使って、オートスキャン・モードに設定できます。

オートスキャンを開始する	KVM-C22 の場合 ① [Shift] キーを押しながら [Ctrl] キーを 2 回押し、次に [A] キーを押します。* ② [Shift] キーを離します。
	KVM-C24 の場合 ① [Shift] キーを押しながら [Ctrl] キーを 2 回押し、そのあと [Shift] キーを離します。 ② [A] キーを押します。*
オートスキャンを終了する	KVM-C22/24 共通 [Space] キーまたは [Esc] キーを押します。

※ **[A]** キーは大文字 / 小文字いずれの状態でもかまいません。

Tips ホットキーの割り当てを変更したい場合 **KVM-C22/24 共通**

オプションで「**Shift** キーを押しながら **Ctrl** キーを 2 回押し、次に **A** キーを押す」という操作を「**Shift** キーを押しながら **Scroll Lock** キーを 2 回押し、次に **A** キーを押す」という割り当てに変更することができます。変更するには左側の **Shift** キーと右側の **Shift** キーを同時に押して離します。割り当てを元に戻すには、もう一度左側の **Shift** キーと右側の **Shift** キーを同時に押してください。

CPU ポートセレクトランプの表示状態について

表 示 状 態	内 容
消 灯	その CPU ポートは選択されていません。
緑 色 に 点 灯	CPU ポートに接続されたパソコンが選択中の状態です。
点 滅	点灯と消灯が一定間隔で繰り返されている場合は、オートスキャン・モードの実行中です。

トラブルシューティング

■キーボード / マウスが反応しない

- キーボード / マウスのケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
- オートスキャン・モードになっているときは、**[Space]** または **[Esc]** キーを押して、オートスキャン・モードを解除してください。
- キーボード / マウスをいったん抜いて、再度接続しなおしてください。
- 特殊マウスをご使用の場合は、Microsoft IntelliMouse 互換のマウスに交換してみてください。
- バッコンの電源をいったん切り、約 5 秒後に再度パソコンの電源を入れてキーボード / マウスの反応を確認してください。

■ディスプレイに何も表示されない

- ディスプレイケーブルが正しい接続されているかを確認してください。
- CPUポートセレクトスイッチを押して、他のポートのパソコンに変更してみてください。
- 解像度 / 帯域幅の設定を変更してください。本製品は、解像度が最大 1920 × 1440 ドットまでの VGA、SVGA、マルチシンクと XGA（組み合わせ）のみに対応しています。
- 本製品とディスプレイを接続するケーブルを交換してください。高品質のケーブルを使用することで、画像の問題が軽減される場合があります。

■ホットキーが有効にならない

- キーをゆっくりと押した場合、ホットキーとして認識されない場合があります。今よりも早いタイミングで押してみてください。

・本書の著作権は、エシム株式会社が所有しています。

・本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。

・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。

・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

・実行した結果の責任につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

・本書の著作権、商標等はすべて役務に該当するもの輸出にあつては、為品法に基づき輸出または役務取引許可が必要です。

・Microsoft®、Windows®、Windows® NT® は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商号名/社名などは、一般に商標ならに登録商標です。